# 鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金 申請の手引き



令和7年11月

鎌ケ谷市 企画財政課企画政策室

## 目 次

1	補助金の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
(2 (3	補助金の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3	補助金の手続きの流れ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
(2 (3 (4 (5	提出書類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
(2 (3 (4 (5	提出書類の記入方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
(1	<b>補助対象事業のサポート・・・・・・・・・・・・・・・・・2</b> )補助対象事業の周知 2)資料等の保管	0
7	提出・お問い合わせ先・・・・・・・・・・・・・・・・2	0

#### 1 補助金の目的

「鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金」は、国籍の異なる市民が互いの文化の違いを認め、尊重し合い、地域の一員として共に生活できる多文化共生社会の実現を図るため、市民団体が実施する多文化共生に関する事業に対し、経費の一部を補助します。

#### 2 補助金の概要

(1) 補助対象事業

次のいずれかに該当する事業となります。

① 国籍の異なる市民等が交流する事業

(例:交流カフェ、交流サロンなど)

② 外国人市民が日本の文化や生活習慣等を学習又は体験する事業

(例:体験イベントなど)

③ 多文化共生に係る意識醸成を図る事業

(例 意識啓発イベント、新たに日本語を指導するための講座など)

④ 外国人市民の日本語能力向上等に資する事業

(例 日本語教室など)

⑤ その他

(例 語学講座など)

- ※補助対象とならない事業は次のとおりです。
- ①営利を目的とする事業
- ②政治活動又は宗教活動を目的とする事業
- ③公共の秩序又は善良な風紀を乱すおそれがある事業
- ④構成員の親睦若しくは趣味又は特定の個人や団体のみが利益を受ける事業
- ⑤金銭、物品等の給付又は貸付を目的とした事業 他

#### (2) 補助対象団体

次のいずれにも該当する団体となります。

- ① 公益法人、特定非営利活動法人、又はこれに準ずる団体であること
- ② 市内での活動を1年以上継続していること
- ③ 政治活動又は宗教活動を目的としていないこと
- ④ 公序良俗に反した活動をしていないこと。

#### (3) 補助金額

次のいずれかの少ない方の額とします。

- ① 補助対象経費の10分の9
- ② 事業実施に必要な経費(補助対象外経費を含む)から参加者負担金その他収入額を控除した額
- ※ 補助金は予算の範囲内で交付するため、各団体の要望額を下回って内定する場合 があります。

#### ≪補助金の算定例≫

①支出

ア 補助対象経費 100,000円

イ 補助対象外経費 200,000円 合計 300,000円

②収入

ア 参加者負担金 250,000円

イ 補助金

① 1 0 0, 0 0 0  $\mathbb{H} \times 0$ . 9 = 9 0, 0 0 0  $\mathbb{H}$ 

②300,000円-250,000円=50,000円 📛 補助金の額

(少ない方の額)

## (4) 補助対象経費一覧

│ │ 報償	・セミナー、講演、イベント等の講師謝礼
	・イベント時の翻訳料や事業に必要な資料の翻訳料
│ │旅費	交通費
派良	※対象外:参加者の会場・集合場所までの交通費、宿泊費
	消耗品費
	・手指消毒剤、フェイスガード等の感染予防対策品
	・事業の実施に直接必要な事務用品や材料(コピー用紙な
	날)
	・事業報告に係る展示物等の材料
常用費	印刷製本費
	<ul><li>・ポスター、チラシ、パンフレット、資料等の印刷代</li></ul>
	<ul><li>教材や資料の購入費</li></ul>
	食糧費
	・講師等の飲み物代
	郵送代
	・印刷物等を配布するための郵送料
	※切手、ハガキ等は送付内容を示すこと
	※複数の事業に関する資料を送付した場合、内容を明示し
	た上で、按分すること
	電話料
	手数料(振込手数料)
	保険料(傷害保険料)
委託料	会場設置委託
	施設使用料
	物品等の借上料
	<ul><li>・テント、プロジェクター等機器のリース料</li></ul>
使用料及び賃借料	駐車料
	・講師等の駐車料、バス事業等による駐車料
	通行料(高速代)
	事業の経費とならないもの
	•団体運営経費
その他	・備品(主に一般的な事務機器類(パソコン、コピー機、書
	棚等)など、用途が対象事業に限定されないもの)
	加寸/なこ、用処が別象事素に既定でもいないもり/

※実績報告書を提出する際に、すべて対象経費の領収書等を提出する必要があります。

## 3 補助金の手続きの流れ

時期	申請団体	鎌ケ谷市
11月 (事業実施年度 の前年度)	交付要望  補助金の交付を希望する場合、 事前に確認するため、 <u>交付要望書</u> を提出してください。	内容の審査 要望資料をもとに、団体や事業 の要件・内容を確認します。
4月	交付申請 内定通知を受け取った後、正式 に交付決定をするため、 <u>交付申請</u> 書を提出してください。	内定通知 審査が完了し、予算が決定した 後に内定通知を送付します。 交付決定
	事業の実施	申請内容を確認し、交付決定を通知します。
	交付決定を受け取った後、事業を開始してください。 ※交付決定前に着手した経費は対象外となります。	概算払い
	◆事前に補助金の交付を希望する場合 場合 事業実施前に補助金の交付を希望する場合、 <u>交付請求書</u> を提出してください。	事前の交付請求を受け付けた 後、交付決定額を上限に支払いを 行います。
	◆事業の変更・中止(廃止) 事業内容に変更がある場合、ま たは事業を中止・廃止する場合、 変更・中止(廃止)承認申請書を 提出してください。	変更・中止の承認 申請内容を審査した結果、承認 (却下) 通知を送付します。
事業完了から 30 日以内 または4月	実績報告 事業が完了したら 30 日以内に 実績報告書を提出してください。	補助額の確定 報告内容を確認し、確定通知書 を送付します。
5月末までに 完了	交付請求補助額が確定したので、交付請求書を提出してください。※事前に概算払いで交付請求している場合は不要です。	※事前に概算払いで補助金を受領している団体に返還がある場合、別途納付書を送付します。 補助金の支払い

#### 4 提出書類

- (1) 交付要望(記入方法P6~)
- ①鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付要望書
- ②事業計画書
- ③事業収支予算書
- ④申請団体調書
- ⑤定款・規則・会則等及び会員名簿
- ⑥予算書、決算書(直近のもの)
- ⑦その他市長が必要と認める書類
- (2) 交付申請(記入方法P10)
- ①鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付申請書
- (3) 概算払い(記入方法P11~)
- ①鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付請求書
- ②鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金概算払交付請求書
- (4)変更・中止(廃止)申請(記入方法P13~)
- ①鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金変更・中止 (廃止) 承認申請書
- ②変更事業収支予算書
- (5) 実績報告(記入方法P15~)
- ①鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金実績報告書
- ②事業完了報告書
- ③事業収支決算書
- ④支出明細書
- (6) 交付請求(記入方法P20)
- ①鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付請求書

#### 5 提出書類の記入方法

- (1) 交付要望
- ①鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付要望書

鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付要望書

令和〇年〇月〇日

鎌ケ谷市長様

 申請者
 所在地
 鎌ケ谷市新鎌ケ谷〇一〇一〇

 団体名
 〇〇〇〇の会

 代表者
 会長
 〇〇

令和〇年度において下記のとおり事業を実施したいので、鎌ケ谷市多文化共生推進事業 補助金交付要綱第7条第1項の規定により、下記のとおり要望します。

記

1	事業名	① OO事業 ② OO事業					
2	要望額	000, 000 <u>H</u>					
3	事業計画の概要	別紙事業計画書のとおり					
4	予算の概要	別紙事業収支予算書のとおり					
5	事業の着手・完了 予定年月日	令和〇年〇月〇日~令和〇年〇月〇日					
6	添付書類	<ul> <li>(1)申請団体調書</li> <li>(2)規約・会則等及び会員名簿</li> <li>(3)予算書</li> <li>(4)決算書</li> <li>(5)その他市長が必要と認める書類</li> </ul>					

## ②事業計画書

## 事業計画書

申請者(団体名)	OOOの会	
事業名称	〇〇事業	
事業実施日又は実 施期間	令和〇年〇月〇日~令和〇年	ОЛОВ
取組内容	<ul><li>3 多文化共生に係る意識醸</li><li>4 外国人市民の日本語能力</li></ul>	や生活習慣等を学習又は体験する事業 成を図る事業
事業趣旨・目的	〇〇することを目的とする	該当する悉品に
実施場所・会場等	〇〇公民館	さい。
事業内容	1 事業概要       2 スケジュール 令和4年 4月 00 令和4年10月 00 令和5年 1月 00       3 必要性と期待される効果       4 その他	予定している事業内容をなるべく 具体的に記入してください。 例 対象者、実施・募集方法など

## ③事業収支予算書

複数の事業を申請する場合、 枠外に事業名を記載してください。

## 事業収支予算書

(単位 円)

	-	100	1977	(単位 円)		
収入	ls.		予算額	説明		
入の部	事業収	参加者負担金	00, 000	1回OO円×O人×O回		
	収入繰入		体運営経費から繰			
		谷市多文化共生推進 補助金	00, 000			
合計	ŝ		00, 000			
	72					
支出	Ú.		予算額	説明		
部の部	補助	報償	00, 000	OO代 OO円×OO回		
чп	対象	需用費	00, 000	00代 00円、00代 00円		
	助対象経費	使用料及び賃借料	00, 000	各経費の総額を記入		
			7	してください。		
		補助対象経費一覧				
		から必要な経費を 計上してください。		A +T (\$ T( + 7 + 7		
			計工してください。		金額が一致するよう 注意してください。	
		小計	00, 000			
	補	需用費	00, 000	00代		
	助対象	使用料及び賃借料	00, 000	00代		
	象外経費					
	費					
		小計	00, 000	/		
合計			00, 000			

## ④申請団体調書

## 申請団体調書

団体名称	OOOの会
代 表 者	職名 00 氏名 00 00
所 在 地	〒 鎌ケ谷市新鎌ケ谷〇-〇-〇 電話 〇〇-〇〇-〇〇 携帯電話 〇〇-〇〇-〇〇 FAX 〇〇-〇〇-〇〇 メール 〇〇@〇〇 URL: 担当者:〇〇 〇〇 補助金の手続きに関する担当者を 記入して下さい。
会 員 数	〇〇名( 年 月 日現在)
団体の目的	00
団体の沿革主な活動実績	• 00
主たる活動地域	OO市
備考	補助金の手続きとは別に事業の担当者がいる場合、こちらに記入してください。

#### (2) 交付申請

①鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付申請書

#### 鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付申請書

令和〇年〇月〇日

鎌ケ谷市長様

 申請者
 所在地
 鎌ケ谷市新鎌ケ谷〇一〇一〇

 団体名
 〇〇〇〇の会

 代表者
 会長
 〇〇

鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付要綱第9条の規定により、下記のとおり多文化 共生推進事業補助金の交付を申請します。

記

交付要望書と同様の内容を 記入してください。

1	事業名	〇〇事業
2	要望額	000.000 円
3	事業計画の概要	別紙事業計画書のとおり
4	予算の概要	別紙事業収支予算書のとおり
5	事業の着手・完了 予定年月日	令和〇年〇月〇日~令和〇年〇月〇日
6	添付書類	<ul> <li>(1)申請団体調書</li> <li>(2)定款・規約・会則等及び会員名簿</li> <li>(3)予算書</li> <li>(4)決算書</li> <li>(5)その他市長が必要と認める書類</li> </ul>

- (3) 概算払い ※①②ともに、概算払い請求をするときのみ提出
- ①鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付請求書

鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付請求書

交付決定通知書 以降の日付

令和〇年〇月〇日

鎌ケ谷市長様

申請者 所在地 鎌ケ谷市新鎌ケ谷〇一〇一〇

団体名 〇〇〇〇の会

代表者 会長 〇〇 〇〇 印

交付決定通知書の日付、文書番号

令和〇年〇月〇日付け〇〇第〇〇号で交付決定した鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助 金について、鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付要綱第14条の規定により、下記の とおり請求します。

記

交付請求額 金 〇〇〇, 〇〇〇 円

交付決定通知書の金額が上限となります。

#### ②鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金概算払交付請求書

鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金概算払交付請求書

前ページの 交付請求書と同じ日付

令和〇年〇月〇日

鎌ケ谷市長様

申請者 所在地 鎌ケ谷市新鎌ケ谷〇一〇一〇

団体名 〇〇〇〇の会

代表者 会長 〇〇 〇〇 印

交付決定通知書の日付、文書番号

令和〇年〇月〇日付け〇〇第〇〇号で交付決定のあった鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金について、概算払を受けたいので鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付要綱第14条第2項の規定により下記のとおり請求します。

記

- 1 概算払交付請求額 金 〇〇〇, 〇〇〇 円
  - 概算払いの理由
     ○○のため。

交付決定通知書の金額が上限となります。 ※交付請求書と同額

- (4)変更・中止 (廃止)申請
- ①鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金変更・中止(廃止)承認申請書

鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金変更·中止(廃止)承認申請書

令和〇年〇月〇日

鎌ケ谷市長様

交付決定通知書の日付、文書番号

 申請者
 所在地
 鎌ケ谷市新鎌ケ谷〇一〇一〇

 団体名
 〇〇〇〇の会

 代表者
 会長
 〇〇
 〇〇

令和○年○月○日付け○○第○○号で交付決定のあった鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金について、次のとおり申請内容を変更・中止(廃止)したいので、鎌ケ谷市多文化 共生推進事業補助金交付要綱第11条第1項の規定により申請します。

記

交付決定通知書で決定された金額

- 1 交付決定額 金 〇〇〇, 〇〇〇 円
- 2 変更・中止 (廃止) の内容 〇〇を〇〇に変更
- 変更・中止(廃止)の理由
   〇〇のため。

変更(中止)内容・理由を具体的に記入してください。

(当初の予定からどのように変更するのか、変更(中止)しなければならない理由など) ※交付決定されている事業が複数ある場合、どの事業かわかるようにしてください。

## ②変更事業収支予算書

## 変更事業収支予算書

(単位 円)

収入		- 5	予算額		変更額		説明	
入の部	事業収入	参加者負担金	00,	000	00,	000	1回00円×0人×0回	
	繰入	金谷市多文化共生推進	0.0	000	0.0			
合計	事業	補助金		000		000		
				K		1		
支出		-	子	算額	変	更額	説明	
の部	補助	報償	00,	000	00,	000	00代 00円×00回	
БÞ	補助対象経費	需用費	00,	000	00.	000	00代 00円 00代 00円	
		使用料及び賃借料	00.	000	00,	000		
		8	2	S .	2			
		2	io.	2	ò	*	金額が一致するよう 注意してください。	
		小計	00,	000	00.	000	4	
	補助	需用費	00,	000	00,	000	60th	
	補助対象な	使用料及び賃借料	00,	000	00,	000	ØOH.	
	象外経費	<u>s</u>	K					
		小計		900				
合計		io		000				

#### (5) 実績報告

①鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金実績報告書

様

#### 鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金実績報告書

令和〇年〇月〇日

鎌ケ谷市長

 申請者
 所在地
 鎌ケ谷市新鎌ケ谷〇一〇一〇

 団体名
 〇〇〇〇の会

 代表者
 会長
 〇〇

交付決定通知書の日付、文書番号

令和〇年〇月〇日付け〇〇第〇〇号で交付決定のあった鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金について、鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付要綱第12条の規定により報告します。

記

1	事業名	〇〇事業		
2	事業完了年月日	令和〇年〇月〇日		
3	交付決定額	000,000 円 <	交付決定通知書で決定された金	金額
4	補助事業の精算額	収支決算書の歳出総額 OOO, (うち補助対象経費 OOO,	Transport Communication	拿書
5	補助金の既交付額	000,000 円 <	概算払いにより、事前に振 り込まれた金額	
6	事業の成果等	別紙事業完了報告書のとおり	概算払いを請求していな い場合は0円	
7	添付書類	(1) 領収書等の写し		

## ②事業完了報告書

## 事業完了報告書

申請者(団体名)	OOOの会
事業名称	〇〇事業
事業実施日又は実施期間	令和〇年〇月〇日~令和〇年〇月〇日
実施場所・会場等	〇〇公民館
実施概要	講師: 〇〇 〇〇を〇〇した。
事業の成果	参加人数 実人数〇人(うち外国人〇人) 延べ人数〇人(うち外国人〇人) 参加人数を実人数・延べ人数の両方記入してください。 (外国人の内訳も含みます。)
今後の課題と展望	OOが課題となった。 OOが予想される。

## ③事業収支決算書

複数の事業を報告する場合、 枠外に事業名を記載してください。

### 事業収支決算書

(単位 円)

収入		85		予	算額	決	算額	説明	
入の部	事業収入	参加者負	担金	00.	000	00,	000	1回00円×0人×0回	
8	繰入	金				8		13	
8		谷市多文化 補助金	比共生推進	00,	000	00.	000		
十十			00, 000		00.	000			
	ÿ				K	0	1	27	
支出の	į.			予	算額	決	算額	説明	
部の部	補助対象経費	報償		00.	000	00.	000	00ft	
чц		対象	需用費	8	00.	000	00	000	POR. 00R
		使用料及	び賃借料	00,	000	00.	000		
					<u></u>				
			変更手続 場合、変見 記入して	更後の予	算額を			金額が一致するよう 注意してください。	
	5	小計		00,	000	00.	000		
	補助	需用費	*	00.	000	00,	000	001%	
	助対象外経費	使用料及	び賃借料	00.	000	00,	000	00ft	
			(C)						
		小計			200				
合計			00.	000	00.	000			

## ④支出明細書

支出明細書は領収書の写しと合わせて確認します。領収書ごとに各項目を記入してください。

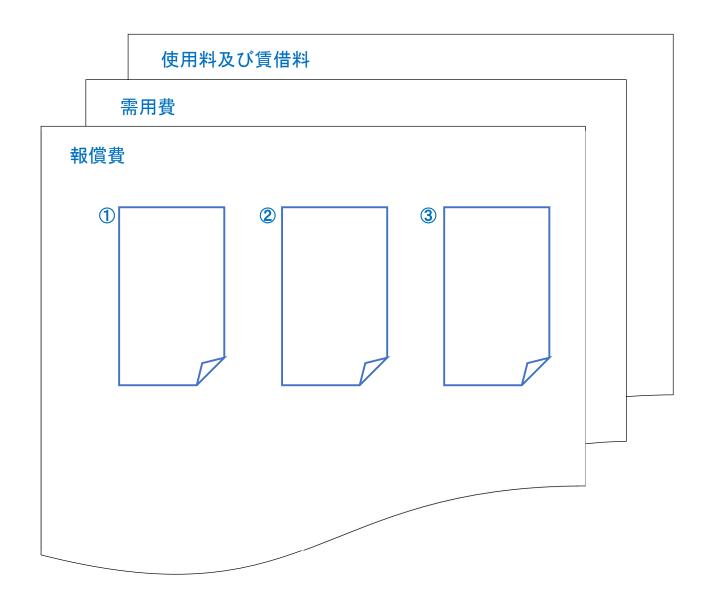
支出明細書

(単位 円)

科目	No	金額	月日		内容	備考
報償費	1	0, 000	〇月〇日	講師〇〇	への報償	〇回分
	2	0, 000	〇月〇日	00		j
	3	8	X .	V .		
小計		0, 000				
旅費	1	6	K			
	2	8				
	3	6				
小計	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2				
需用費	1	0, 000	〇月〇日	004	001	
	2	0, 000	〇月〇日	00代		
	3	5	8	50	前ページ「事業収支	
小計		0, 000	<u> </u>	_	決算書」の	決算額と
役務費	1			32.02	一致させて	ください。
	2			70 8		
	3	6	3			
小計		8			1	
委託料	1	6				
	2	2	8			
	3	2				
小計			1			
使用料及び賃 借料	1	0, 000	The second secon	00H	00tt	
	2	0, 000	OFOH	00ft		
	3		K /	V .		
小計		0, 000	1			
その他	1	6		20		
	2	8		o e		2
	3	6				= -5
小計	ş		1			
合計		00, 000		554		13

#### 領収書の写しの貼付例

経費ごとに用紙を分け、支出明細書と同じ番号を振るなど、 どの経費かわかるようにまとめてください。



- (6) 交付請求 ※(3) 概算払い請求した場合は提出不要
- ①鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付請求書

鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付請求書

令和〇年〇月〇日

鎌ケ谷市長 様

申請者 所在地 鎌ケ谷市新鎌ケ谷〇一〇一〇

団体名 〇〇〇〇の会

代表者 会長 〇〇 〇〇 印

交付決定通知書の日付、文書番号

令和○年○月○日付け○○第○○号で交付決定した鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助 金について、鎌ケ谷市多文化共生推進事業補助金交付要綱第14条の規定により、下記の とおり請求します。

記

交付請求額 金 000,000 円

確定通知書の金額

#### 6 補助対象事業のサポート

補助対象事業に決定した場合、当該事業の周知などのサポートを行います。

- (1) 補助対象事業の周知
  - ・広報かまがやへの記事掲載
  - ・プラザ通信への記事掲載
  - ・かまがやワールドプラザ(多文化共生推進センター)のラックスタンドへの配架
  - ・かまがやワールドプラザ(多文化共生推進センター)の掲示板への張り出し
- ※ 原稿の提出期限などがありますので、ご注意ください。

#### (2) 資料等の保管

かまがやワールドプラザ(多文化共生推進センター)にあるメールボックスの借用 が可能となります。

※団体数が多数の場合、利用をお断りする場合があります。

#### 7 提出・お問い合わせ先

この手引きや補助金交付要綱に記載されていない内容については、下記までお問い合わせください。

鎌ケ谷市 総務企画部 企画財政課 企画政策室

住所 鎌ケ谷市新鎌ケ谷2-6-1 (市役所本庁舎3階)

電話 047-445-1073

FAX 047-445-1400

メール kikakuseisaku0@city.kamagaya.chiba.jp